

みんなで話し合い、みんなで取り組み、支え合う集落・地域を目指して

砂山地域まちづくり新聞

Vol. 28
2020年
6月15日号

令和2年度 収支予算

◇収入		(単位:円)
区分	本年度	説明
1 地域まちづくり交付金	1,734,000	村上市からの交付金
2 繰越金	361,720	前年度繰越金
3 諸収入	280	預金利息等
合計	2,096,000	
◇支出		(単位:円)
区分	本年度	説明
1 地域振興交流経費	620,000	・区民ふれあい大会(牛屋) ・収穫祭(福田) ・活性化景観事業(北新保) ・レクリエーションと懇親会(赤松) ・支え合いの地域・ボランティア体験事業(長松) ・塩谷元気事業(塩谷)
2 砂山地域事業	720,000	
1 お墓場クリーン作戦	100,000	クリーン作戦
2 花いっぱい事業	170,000	大池へのシバザクラ苗の植栽
3 地域連携事業	400,000	地域防災活動の推進
4 小中学校との連携事業	50,000	・新平林小学校事業への協力 ・神林中学校事業への協力
3 研修費	70,000	まちづくり活動推進研修
4 組織運営経費	613,000	役員報償費、会議費、事務費、広報費、集落連絡費
5 予備費	73,000	
合計	2,096,000	

設立後初、通常総会を中止

書面議決を行い、全議案で過半数の承認により可決

令和2年に入り、国内でも猛威を振るい始めた新型コロナウイルス。今年度の事業計画立案に向けて3月に開催を予定していた第7回の役員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止。4月7日に開催を予定していた通常総会についても出席者の感染防止を第一に考え、中止とし、協議予定の議案については、書面による議決としました。

4月1日、監査委員による監査終了後に、開催日時が未表記の議案書と代議員の皆さんに記入していただく、書面表決書を送付しました。代議員の皆さんからご提出いただいた書面表決書は、会長、副会長が開封して集計を行い、3議案すべてで過半数の賛成をもって可決されました。

○花いっぱい事業の中止のお知らせ

参加していただく方たちの感染拡大防止及び安全と健康を最優先に考え、今年度の事業は誠に残念ではありますが実施できないとの結論に至りました。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

役員・運営委員紹介

(敬称略)

【役員】

会長	瀬賀 秀雄
副会長	岸 正浩
監事	遠藤 和宏
監事	高橋 健造

【運営委員】

牛屋 高木 正雄	牛屋 鈴木 昌平	福田 田中 重雄	福田 田中 正一	北新保 小田 清	北新保 村山 真実	赤松 澤田 雅人	赤松 川村 大樹	長松 小林 正彦	塩谷 斎藤 昌弘	塩谷 田村 力栄	塩谷 田村 勝也	塩谷 中原 武志
----------	----------	----------	----------	----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

【事務局】

神林支所地域振興課
自治振興室 大矢 透

よろしくお願い申し上げます。

はじめまして。
保健師の千葉です。

神林支所の中にいます。
気軽にご相談ください。



血圧高いんだよね～

問い合わせ先
神林支所地域振興課
☎66-6113

4月から砂山地域担当となりました、保健師の千葉です。

赤ちゃんのお訪問やお子さんの健診、特定健診・がん検診など、みなさんの健康づくりのお手伝いをさせていただきます。

■6月からがん検診を再開します

5月末まで休止していたがん検診を再開します。詳しい日程は6月1日号市報折り込みのご案内をご覧ください。これから申し込みされる方は、神林支所までお気軽にご連絡ください。

■コロナ疲れしていませんか？

新型コロナウイルス感染症により、日常生活や仕事に影響が出ている方も多くいるかと思えます。

「気持ちが沈む、いろいろする、孤立感、生き生きとした感情が湧いてこない」等の感情は自分を守るための正常な反応です。しかし、長期間続く場合は、体からの悲鳴かもしれません。休養をとっても回復しない場合は、一度ご相談ください。

表：心の回復の過程

	期間	例	影響
ぼうぜんじしつ き 茫然自失期	数日	国内で 感染拡大	強いストレスを感じ、感覚が麻痺するなど心や体に影響が出る。
えいゆう き 英雄期 (ハネムーン期)	1～2 ヵ月	緊急事態宣言 発令直後	気持ちが高揚し、無理をして頑張る時期。同じコロナウイルスと戦う仲間と連帯感が生まれる。不自由な生活での疲れが出てくる。
げんめつ き 幻滅期	～ 約1年	緊急事態宣言 長期化・解除後	長期化するストレスによりエネルギーが消耗、極度の疲労感・憂鬱が増強する時期。うつ病を発症する人もいる。抱えている問題や悩みの質が人それぞれになってくる。
さいけん き 再建期	1年～	感染終息	復旧が進み、生活の目途が立ち始め、自信が向上する。元の生活に戻れない人はストレスの多い生活を送る。

コロナウイルス感染症では災害後の心の回復と似た経過をたどるといわれています。
参考にご覧ください。

地域の情報をおよせください。
ご意見・ご感想・問い合わせは

■神林支所地域振興課自治振興室

■電話・告知端末：66-6122

■メール：k.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

■ホームページ URL：http://www.city.murakami.lg.jp/

◇編集後記

新型コロナウイルス感染症防止のため、休止状態となったため、地域の話題もなく、文字だけのまちづくり新聞となりました。次回のまちづくり新聞では、地域の方たちのステキな笑顔をお届けできたらいいなと思います。(事)